

2015年度 関西学生女子ヨット選手権大会

大会期日 : 平成27年6月19日(金曜日)～平成27年6月21日(日曜日)
 開催地 : 新西宮ヨットハーバー (〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 4-16-1)
 共同主催 : 関西学生ヨット連盟、兵庫県セーリング連盟
 協力 : 新西宮ヨットハーバー株式会社

帆走指示書

0. 今大会について

- 0.1 本大会は、兵庫県セーリング連盟他が共同主催する「第69回兵庫県民体育大会」、「2015年兵庫県セーリング連盟 第2回ポイントレース」と共同開催するものである。
- 0.2 全体の参加艇種は、今大会の艇種である国際470級、国際スピリッツ級に加え、セーリングスピリッツ級の3艇種である。

1. 適用規則

- 1.1 本大会は『セーリング競規則』に定義された『規則』を適用する。
- 1.2 規則40『個人用浮揚具』を次のとおり変更する。
 『水上にいる間、衣類又は個人用装備を一時的に変えたり整えたりする場合を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用しなければならない。ウェット・スーツとドライ・スーツは、個人用浮揚用具ではない。この項は規則第4章前文を変更している。』

2. 競技者への通告

競技者への通告は、大会本部に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日のスタート予定時刻の60分前までに掲示される。
 ただし、レース日程の変更は、発効する前日の19:00までに掲示する。

4. 陸上で発せられる信号

- 4.1 陸上で発せられる信号は、大会本部のポールに掲揚される。
- 4.2 回答旗が、陸上で掲揚された場合、レース信号回答旗中の「1分」を「50分以降」と置き換える。

5. レースの日程

5.1 レース日程とレース回数

日 程	国際470級・セーリングスピリッツ級	国際スピリッツ級
6月20日(土)	4レース	4レース
6月21日(日)	4レース	4レース

- 5.2 6月20日(土)については、追加の1レースを行うことがある。
- 5.3 最初のスタートの予告信号の予定時刻
 それぞれの日の国際470級・セーリングスピリッツ級の最初の予告信号の予定時刻は9:55とする。
 スタートは、①国際470級・セーリングスピリッツ級、②国際スピリッツ級の順にスタートすることし、それぞれのスタート時刻は、前のクラスのスタート後、実施可能となれば直ぐ行う。但し、風速及びフリートの状況により順番を変更することもある。
- 5.4 1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低5分以前に、音響信号とともに、オレンジ旗のスタート・ライン旗を掲揚する。
- 5.5 6月21日(日)は、15:00を超えて予告信号を発しない。**
- 5.6 ブリーフィング
 6月20日(土)は8:15より、6月21日(日)は8:30より、大会本部前にてブリーフィングを行う。

6. クラス旗

クラス旗は、次のとおりとする。

クラス	旗
国際470級・セーリングスピリッツ級	470旗
国際スナイプ級	スナイプ旗

7. レースエリア

添付Aにレースエリアの位置を示す。

8. コース

- 8.1 添付Bの見取り図はレグ間のおおよその角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。
- 8.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に「艇の帆走すべきコース」および「最初のレグのおおよそのコンパス方位」を掲示する。

9. マーク

- 9.1 マーク 1、2、3 S/3 P、4 Sおよび4 Pはオレンジの三角錐のブイである。ただし、マークの数字は無視するものとする。
- 9.2 指示 11 に規定する新しいマークは黄色の円筒形のブイである。ただし、マークの数字は無視するものとする。
- 9.3 スタート・マークは、スターボードの端に位置するレース委員会信号艇とポートの端に位置する黄色の円筒形のブイである。ただし、マークの数字は無視するものとする。
- 9.4 フィニッシュ・マークは、スターボードの端にあるオレンジ色旗を掲げたレース委員会艇とポートの端にあるオレンジ色の円筒形のブイとする。

10. スタート

- 10.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上にオレンジ色旗を掲揚しているポールと黄色の円筒形のマークのコース側の間とする。
- 10.2 予告信号が発せられていない艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。
- 10.3 スタート信号の4分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。この項は規則 A4 を変更している。
- 10.4 規則 30.3 の「セール番号」は「エントリー番号」に置き換える。これは規則 30.3 を変更している。規則 30.3 に規定されたレース委員会の掲示は、レース委員会信号艇のスターン掲示板上に掲示される。
- 10.5 U旗が準備信号として掲揚された場合には、スタート信号前の1分間に、艇体、乗員または装備の一部でも、スタート・ラインの両端と最初のマークとで作られる三角形の中にあってはならない。艇がこの規則に違反して、特定された場合には、その艇は審問なしに失格とされる。ただし、レースが再スタートまたは再レース、またはスタート信号前に延期または中止された場合には失格とされない。これは規則 26 を変更している。U旗が準備信号として掲揚された場合、規則 29.1 個別リコールは適用されない。また、U旗ペナルティーの得点略語は、『UFD』とする。これは、規則 A11 を変更している。

11. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し、実行できれば、直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

12. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上にオレンジ色旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるオレンジ色の円筒形のフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

13. ペナルティー方式

- 13.1 規則 42 の違反に対して付則 P を適用する。ただし、付則 P の文中の『セール番号』は、『エントリー番号』と置き換える。これは付則 P 1 を変更している。
- 13.2 指示 17.2 に違反した艇には、審問なしに、『PTP』と記載し、フィニッシュ順位+3点のペナルティーを違反が行われた直近のレースに課す。ただし、失格とされた艇より悪い得点が与えられることはない。このペナルティーが課されるべきレースが成立せず帰着した場合は、ペナルティーは課されない。これは規則 63.1 及び規則 A5 を変更している。
- 13.3 プロテスト委員会は指示 10.2、17、18、19、20、21、24、レース公示、クラス規則、規則 77 及び付則 G の規則違反に対するペナルティーを失格より軽減することができる。

14. タイム・リミットと目標時間

- 14.1 タイム・リミットと目標時間は、次のとおりとする。

クラス	タイム・リミット	マーク 1 のタイム・リミット	目標時間
国際 470 級・セリング スピリット級	60 分	20 分	40 分
国際スナイプ級	60 分	20 分	40 分

マーク 1 のタイム・リミット内に 1 艇もマーク 1 を通過しなかった場合には、レースを中止する。目標時間通りとならなくても、救済の根拠とはならない。これは、規則 62.1(a) を変更している。

- 14.2 規則 30.3 及び指示 10.5 に違反しないで、先頭艇がコースを帆走してフィニッシュ後、15分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった (DNF)』として記録される。この項は規則 35、及び A4、A5 を変更している。

15. 抗議と救済要求

- 15.1 抗議書はレース・オフィスで入手できる。抗議は抗議締切時間内にレース・オフィスに提出しなければならない。
- 15.2 それぞれのクラスに対して抗議締切時間は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内とする。同じ抗議締切時間をレース委員会とプロテスト委員会によるすべての抗議と救済に適用する。これは、規則 61.3、62.2 を変更している。
- 15.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている審問にかかわっている競技者に通告するために、抗議締切時刻後 30 分以内に公示を掲示する。
- 15.4 指示 10.2、17、18、19、20、21 及び 24 の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は、規則 60.1(a) を変更している。これらの違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が決めた場合は、失格より軽減することができる。
- 15.5 審問の再開の要求は、判決の通告を受けてから 30 分以内とする。この項は、規則 66 を変更している。

16. 得点

- 16.1 大会が成立するためには、1 レースを完了することを必要とする。
ただし、第 69 回兵庫県民体育大会（第 70 回 国民体育大会兵庫県代表選手選考会）については、3 レースを完了することが必要となる。
- 16.2 艇の得点は、5 レース未満しか完了しなかった場合、レース得点の合計とする。なお、5 レース以上成立した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレースの得点とする。これは規則 A 2 を変更している。
ただし、6 月 2 1 日(日)の 1 4 時 0 分を超えてスタートしたレースについては、今大会の得点合計には加算しない。
また除外できるレースの対象ともしない。
- 16.3 艇の得点は、第 69 回兵庫県民体育大会、関西学生女子ヨット選手権大会並びに第 2 回ポイントレースで受付を完了した艇の数とする。

17. 安全規定**17.1 チェックインとチェックアウト**

- (1) 当日のレースに出走しようとする艇は、最初のレースのスタート予告信号の 50 分前までに大会本部に用意した書式にヘルムスマン自らがサインした後出艇しなければならない。
- (2) 帰着した艇は、その日の抗議締切時間内に大会本部に用意した書式にヘルムスマン自らがサインをしなければならない。レース委員会は、正当な理由がある場合には、その時間を延長しなければならない。
- (3) リタイアした艇はできるだけ早くレース委員会（レース・コミッティー・ポート）に伝えなければならない。
- (4) 新西宮ヨットハーバー以外から出艇する艇は、指示 17.2 (1)、(2) に関わらず、ヘルムスマンの代理人がサインすることにより出艇申告、帰着申告の手続きが完了したものとする。
- 17.2 レース委員会はレース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命ずることができる。

18. 乗員の交代と装備の交換

- 18.1 乗員の交代は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交代の要請は最初の適当な機会にレース委員会に行わなければならない。
- 18.2 損傷または紛失による装備の交換は、レース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は最初の適当な機会にレース委員会に行わなければならない。

19. 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。海上では、艇はレース委員会のイクイップメント・インスペクター又はメジャーにより検査のために直ちに指定したエリアに向かうことを指示されることがある。

20. 支援艇・応援艇

- 20.1 支援艇・応援艇を認める。
- 20.2 第 69 回兵庫県民体育大会参加艇に対する支援艇・応援艇は認めない。
- 20.3 【添付 C】支援艇・応援艇は、最初にスタートするクラスの予告信号からレース終了までの間レースエリアに入ってはならず、また、レース艇またはレース委員会艇（プロテスト委員会艇を含む）を妨げてはならない。
- 20.4 天候等の状況によりレース委員会から各支援艇にレース艇に対する救助要請等を行う場合は、レース委員会艇に「数字旗 8」が掲揚されたことをもってその合図とする。
「数字旗 8」がクラス旗の上に掲揚された場合、そのクラスのみ当該信号が適用される。
- 20.5 支援艇は出艇から帰着するまでの間、主催者が用意したピンク旗を目立つように掲揚しなければならない。
ピンク旗はレース委員会で作成され、大会終了後、返却しなければならない。
- 20.6 支援艇は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。また、支援艇は出艇・帰着申告をレース艇と同じ時間内に行わなければならない。
- 20.7 これらの要件に従わなかった場合は、レース委員会は違反した関連するレース艇に対し抗議することができる。

21. ごみの処分

ごみは支援艇・応援艇または大会運営艇に渡してもよい。

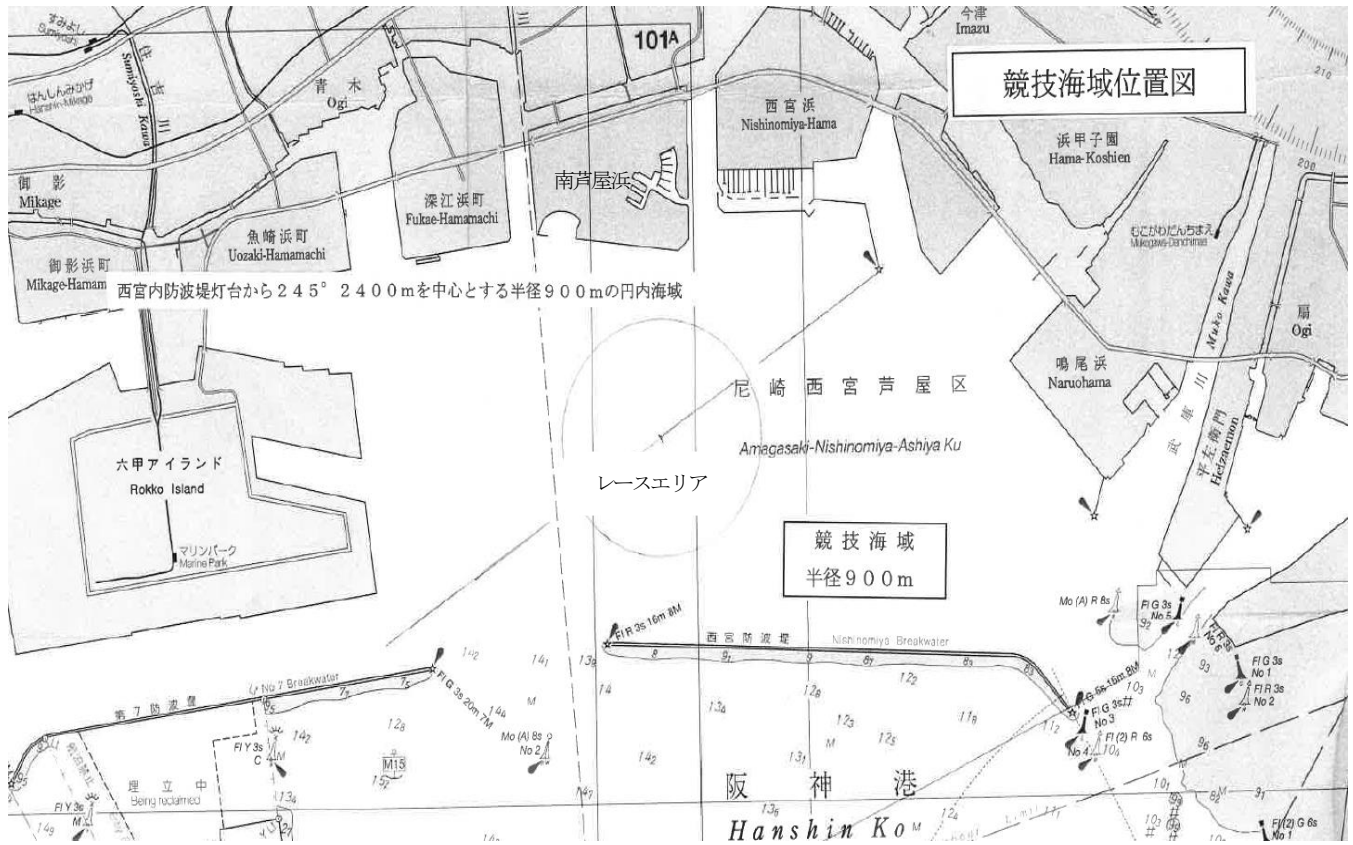
22. 賞

- 22.1 クラス別の第 1 位～第 3 位の艇に賞状を、また第 1 位の艇に賞品を与える。ただし、出走数が 3 艇以下の場合は、当該クラスの第 1 位の艇に賞状及び賞品を与える。
- 22.2 オープン参加艇・招待艇については賞の対象としない。
- 22.3 オープン参加艇・招待艇を除くクラス別の上位の艇を 2 0 1 5 年度全日本学生女子ヨット選手権大会に推薦する。

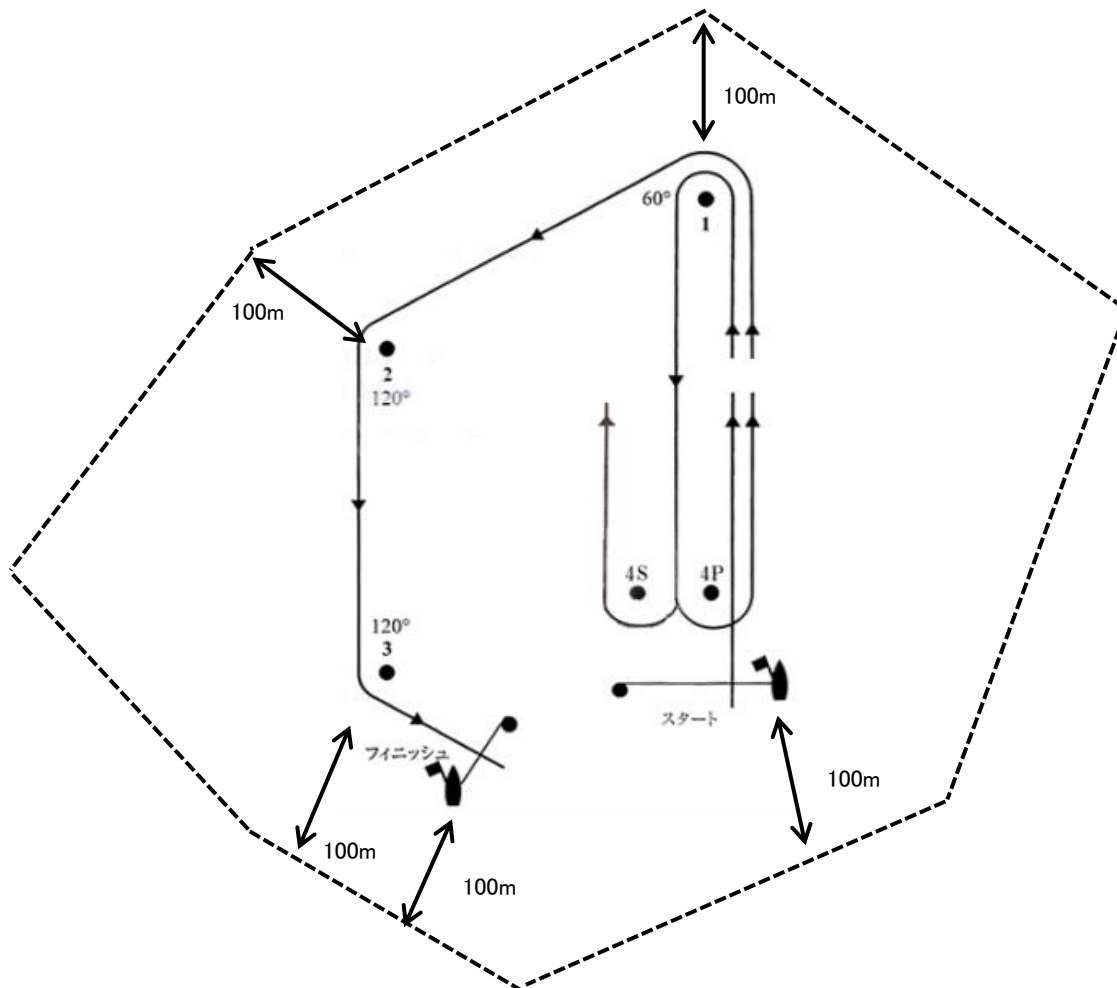
23. 責任の否認

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。規則 4 「レースをすることの決定」 参照。
主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

別添A



- 【別添C】 指示20.3に規定する「艇がレースをしているエリア」
- ※ 全ての支援艇・応援艇は、レース中、破線の内側に入ってはならない。



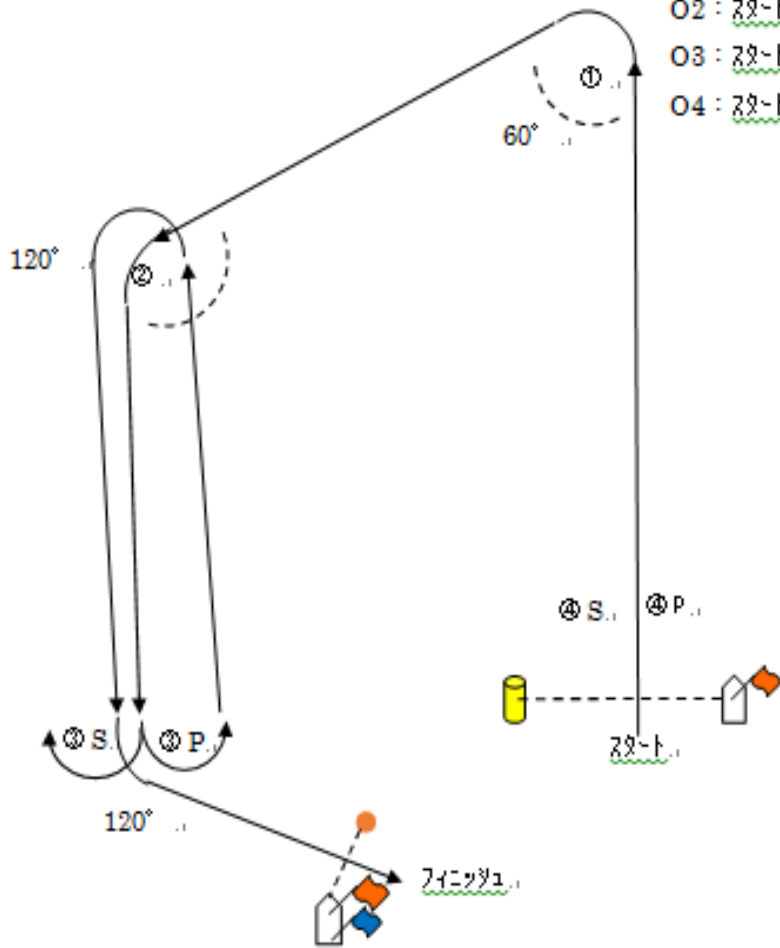
別添 B

コース

O2 : ｽﾀｰﾄ-1-2-3S/3P-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ

O3 : ｽﾀｰﾄ-1-2-3S/3P-2-3S/3P-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ

O4 : ｽﾀｰﾄ-1-2-3S/3P-2-3S/3P-2-3S/3P-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ



コース

I2 : ｽﾀｰﾄ-1-4S/4P-1-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ

I3 : ｽﾀｰﾄ-1-4S/4P-1-4S/4P-1-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ

I4 : ｽﾀｰﾄ-1-4S/4P-1-4S/4P-1-4S/4P-

1-2-3P-ﾌｲﾆｯｼﾞ

